

# 網張ビジターセンター ニュースレター



Amihari  
visitor center

Vol.88  
2020.1

## どちらが冬のウサギ？

お初にお目にかかります…

あまり見かけない姿だね～

amiharinomorinoikimonotachi amiharinomori \* 網張の森の生き物たち \* amiharinomorinoikimonotachi amiharinomori

### 初記録の冬毛が白くないトウホク/ウサギ

「今年は特に雪が少ないですね～」と毎日のように聞かれ、積雪もまだ1mにも満たないですが、雪の上には動物の足跡が数多く見られるようになりました。ここ3年程はテンやキツネが優勢でしたが、今季はウサギの足跡が目立っています。森の中に仕掛けたセンサーカメラにもウサギが写っていました。その中には冬にもかかわらず夏のような茶褐色のウサギの姿も。6年前からセンサーカメラを設置して初めての記録です。「前からいたの?」「寒い日が少なかったから?」「日照時間も関係しているの?」「雪が少ないからまだササが立っていたり、あちこちで見られる倒木の下に隠れたりする時にかえって都合がいいのかも?」とあれこれと想像してみましたが、多くの要因が重なり合っただろうとの思いに至りました。積雪量の少ない地方や太平洋側などでは夏毛と変わらない色になることもあるようですが、この網張の地でも当てはまるようになってきたのでしょうか? このウサギは、私たちの気づかないところで静かに進む環境の変化を教えてくれる森の使者のように思えた記録となりました。

#### What is “Touhokunousagi”? 「足の速いウサギ」

ウサギ科  
体長：45～55cm  
分布：東北地方～本州  
(日本海側)

生息範囲が広く隠れ場所の多い林や草原を好み1日に200～500gの植物を食べる。長い後ろ足を持ち最高時速70～80kmで走ることができる。後ろ足の指は大きく広がりフカフカ雪でも駆けまわられる。

(参考図書：「日本動物大百科」)

amiharinomorinoikimonotachi amiharinomori amiharinomorinoikimonotachi amiharinomori amiharinomorinoikimonotachi amiharinomori amiharinomori



鬼古里山

隣は燧堀山、滝沢市や盛岡市は雲海に包まれていた

# 網張から見える 山ノート

21 ページ目 おにこりやま 鬼古里山

## おにこりやま 鬼古里山

標高：439m

位置（網張VCから）：南東

登山適期：積雪期※民有地のためマナーには十分注意

特色：細い広葉樹にアカマツが点在する。冬季はリスを中心に動物たちの足跡も多数見られる。山頂を示す手作りのプレートがあった。

盛岡や滝沢の市内から岩手山の手前に連なって見える鬼古里山や燧堀山を含む低山は、小岩井山地というグループに属します。これらは奥羽山脈の東端に位置し、岩手山よりもっと古い火山活動によって形成されました。その後岩手山の活動が始まり7回もの大規模な崩壊を繰り返します。中でも12万年前に西岩手山の崩壊によって発生した岩屑なだれは、滝沢市の大石渡や小岩井方面へ流れ下りました。鬼古里山の西側の地形がなだらかなのは堆積物に覆われているためです。逆に東側は岩屑なだれが多く流入しなかったため、山地の地形をより残しており、鬼越坂という地名にもそれが反映されています。

### 不思議な山名のいわれは？

平安時代、坂上田村麻呂の朝廷軍によって蝦夷の大武丸が長者館（姥屋敷南方）を追われた。大武丸は岩手山の鬼ヶ城に隠れたがそこも攻められ、たまたま燧堀山の北側の坂を下って逃げた。坂はのちに鬼越（おにごえ）坂と呼ばれるようになり、山名の語源もここから派生。他に、アイヌ語の「ウヌンコィ」（山狭の険路）や「オニコンコシュ」（滑る道）が元となったという諸説もある。



ほとんど結氷して真っ白な新鬼越池、奥の畔には水鳥の姿も

### 「鬼越の山の麓の谷川に めのうのかけらひろひ来りぬ」

盛岡中学校に進学した宮沢賢治は、13歳の時に初めて盛岡内丸から歩いてこの土地を訪れた。そして峠を登りつめたところで、真っ青な空にそびえ立つ大きな岩手山を見て思わず「あっ」と叫んだという。その迫力・神々しさは時間が経った今も失われていない。



# Amihari Birds

アミハリ・バース Vol. 31

まだ雪の降らない初冬の頃、なにか黒っぽい鳥がスキーゲレンデの砂利道で群れていました。第一印象は小さなカラスのよう。英語名 Rosy Finch と呼ばれるこの鳥は、品のあるバラ色に光が当たらないと、ことのほか地味に見えます。ちなみに、漢字の表記は“萩猿子”です。

スノーシューで雪上散策中に、高い声で鳴き交わす群れと出会った事もあります。木の枝にとまった時はM字の尾羽が目を引きました。植物の種子を食べるのに適した太くて短い嘴は、渡りを前に少しずつ黒色に変化するそうです。繁殖地は遠くモンゴル、シベリア東部やアリューシャン列島のほか、国内では北海道の大雪山でも繁殖が確認されており、控え目ながら登山者の前にも姿を現すことがあるようです。

## ハギマシコ

科名：アトリ科  
全長：16cm  
生態：冬鳥  
分布：日本全国  
(特に本州中部以北)

## 鳴き声

ジュッジュッ、  
ジュンジュン、  
ピーピー



K. Hirano  
'20

今年の網張の森の雪は極端に少なく、いつもの年なら丸裸のブナの木々も茶色く枯れた葉をつけたままの姿が目立ちます。昨年夏の暑い夏、紅葉の遅れた秋の影響が続いているのでしょうか？ 自然界に起きている変化を知るには、身近な自然を地道に観察し続けることが大切と喜作先生が教えてくれます。

### 1. 着花時期とサイクル

滝沢市大崎の東北林木育種場では、ブナの冬芽は六月上旬に初めて肉眼で（2 mm）確認できるようになる。その後、成長を続け十一月から翌年三月二十日まで同一の大きさ（長さ太さ）で推移し、三月下旬から急に大きくなり四月十四日に開花している（1982年の調査）。また開花のサイクルは一～四年間隔で平均三年である。ここ網張では開花は五月一日ごろと思われる。

### 2. 冬芽の違い

よく観察すると冬芽の形には違いがありその内容は次の①から⑤までのタイプに分けられる。①（葉だけを内包）②（雄花と葉を内包）③（雌花と葉を内包）④（雄花と雌花と葉を内包）⑤（雄花のみ内包）。この中で特に④の雄花と雌花と葉を内包したものが最も太く、次に太いのは②（雄花と葉）及び⑤（雄花のみ）で雄花の房（花序）がブナの冬芽を太くすると思われる。



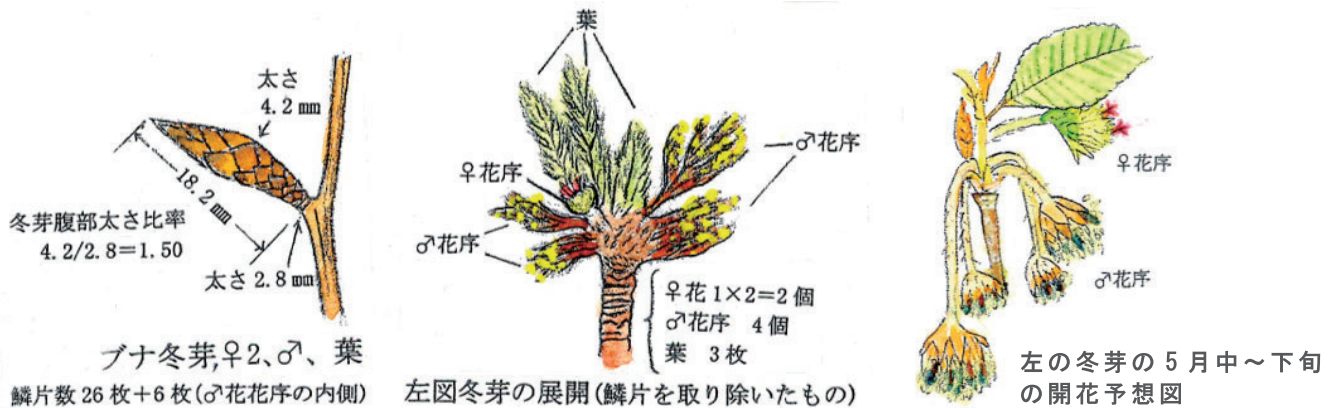
網張の膨らんだブナの冬芽、豊作の期待！

### 3. 着花予想に用いる指数

上記2で調査した冬芽の元部の径はすべて2.8 mmであった。したがってブナの冬芽中央の膨らみ（最大径）をこの2.8 mmで割って得られた指数から葉だけの芽か、花芽かの判断が容易に可能となることがわかった（指数の大きいものは花芽）。

### 4. 豊作度

ブナの豊作度は1～5の指数で表す（1=無着花、2=着花少、3=中程度の着花、4=豊作、5=大豊作）。指数5の大豊作は二～四年に一度現われ、ほとんどのブナが樹冠の下部から花芽をつける。昨年10月28日に調査した網張ビジターセンター前のブナは、樹冠の中央部から上に花芽が見られたことから、今年（2020年）の網張のブナは指数4の豊作であると予測した。（亀山記）



## ■ビジターセンターの隠れた人気コーナー■ ダケカンバの自由書き

Japan, thanks for the one year!! I'll back to my country but I promise I'll come to Japan again!

時には中国語、英語やドイツ語のメッセージも残されます。



「何度見てもあきない景色 この山に登れるのはあと3年以内かな？ しょうぶなからだを更にきたえて・・・ 夫はイスでいねむり中！」 岩手の風景ありがとう

「仁世さん 母は父との時間を楽しんでます」

これはお母さんから娘さんあてのメッセージでしょうか？

網張の森で見られるダケカンバは別名ソウシ(草紙)カンバとも呼ばれ、樹皮が薄くはがれ紙のように字が書けることをスタッフが紹介しようと館内に置いたところ、来館者の方々が旅の思いを書き込み始めました。休日は準備した皮があったという間にメッセージで埋まります。

「ばあば 早く元気になってね 一緒に網張温泉行こう！」というような家族思いの文が多いのには胸打たれます。時には「彼女、彼氏ができますように」とか「試験受かりますように」とか、なにやら神社と間違えている節も・・・

「みんながわらってげんきに過ごせますように」という網張を訪れる人々の思いを今日もダケカンバの皮がしっかり受けとめています。



## ★12/21 新雪の網張スノーシュー体験



初めての出会いで意気投合



森から謎のサンタ登場！参加者に「雪の結晶プレート」をプレゼント

例年より遅い雪が網張の森を冬の姿に変えた。スタッフも参加者も毎年、この季節を楽しみ待っている。一年ぶりの雪の感触はみんなをワクワクさせた。参加者総勢 24 名



冬のコもれ目の中をサクサク歩く

写真提供：岩手山地区パークボランティア

## ★1/10 神奈川の高校生のイグルーづくり体験

雪の降らない湘南の平塚工科高等学校の生徒達が北国でしか体験できないイグルーづくりに挑んだ。指導は山形県の豪雪地帯で育ったパークボランティアの広野孝男さん。4つのグループに分かれ、それぞれにオリジナルのデザインと居住性を競った。雪まみれで格闘すること数時間・・・疲れと満足感が半々に混じった彼らの表情が印象的。40名の高校生が参加。



超高層イグルーに苦戦



会場は網張キャンプ場

写真提供：岩手山地区パークボランティア

## ★1/12 冬休みこども企画：御所公民館主催「和かんじきで冬の森を散策！」



雫石町地域おこし協力隊の企画、ソリ遊びやかまくら体験が楽しかった！



写真提供：雫石町地域おこし協力隊 猪又 裕也 氏

53rd WINTER

あそぶ、めぐる、感じる、雪のわくわく

# いわて雪まつり

iWATE Yuki Matsuri

2020 2/7 FRI ~ 11 TUE

### 網張ビジターセンター会場では「日本伝統のかんじき体験」を予定

昔の「マタギ」になった気分です網張の森を歩きます。動物の足跡を見つけたら追跡開始。途中でイグルー（雪洞）の中で一休み。散策が終わったら隣の網張温泉で雪見風呂はいかが？  
期間中、午前10時～と午後1時～の2回開催  
参加費：大人 500円 子ども 300円

### モモンガのつぶやき

遠野のPV、S氏とイグルー作りを試みました。「雪質や量、地形や風向きを考えながら作らないとダメだすう。」のこぎりとスコップでしばし汗を流し、40分ほどで一人用が完成。中に入ると水中を思わせる雪の青さと静けさが…。暖冬で全国的に雪が少ない今、こんな時間って実は貴重だと気付かされました。(K.H)



### 十和田八幡平国立公園 網張ビジターセンター

来館者数 ◆ 11月 898人 ◆ 12月 547人  
朝9時のビジターセンター平均気温 ◆ 11月 -0.4℃ ◆ 12月 -4.9℃

発行 網張ビジターセンター運営協議会

〒020-0585 岩手県岩手郡雫石町長山小松倉 1-2 (網張温泉)

TEL 019-693-3777 FAX 019-693-3778

URL <http://amihari17.ec-net.jp>

E-mail [amihari@vanilla.ocn.ne.jp](mailto:amihari@vanilla.ocn.ne.jp)

開館 冬期 (11月から3月末まで) 毎週火曜日休館 9時～17時